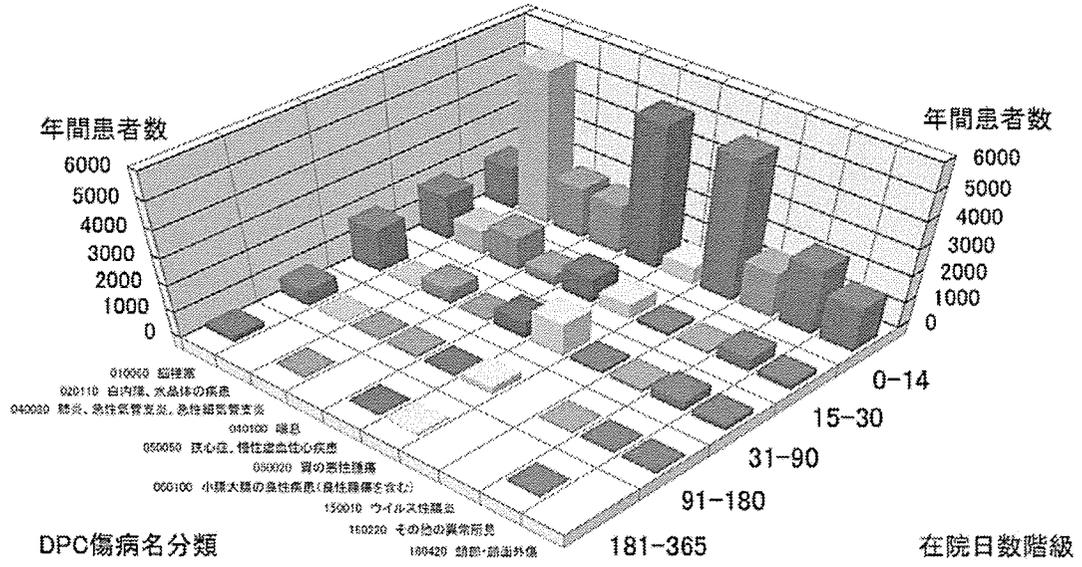
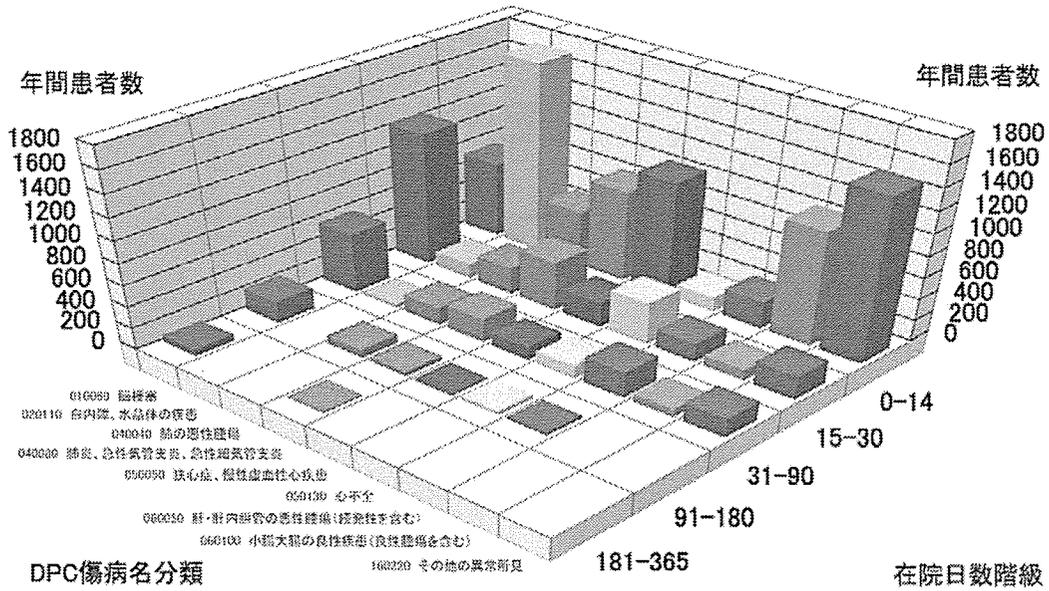


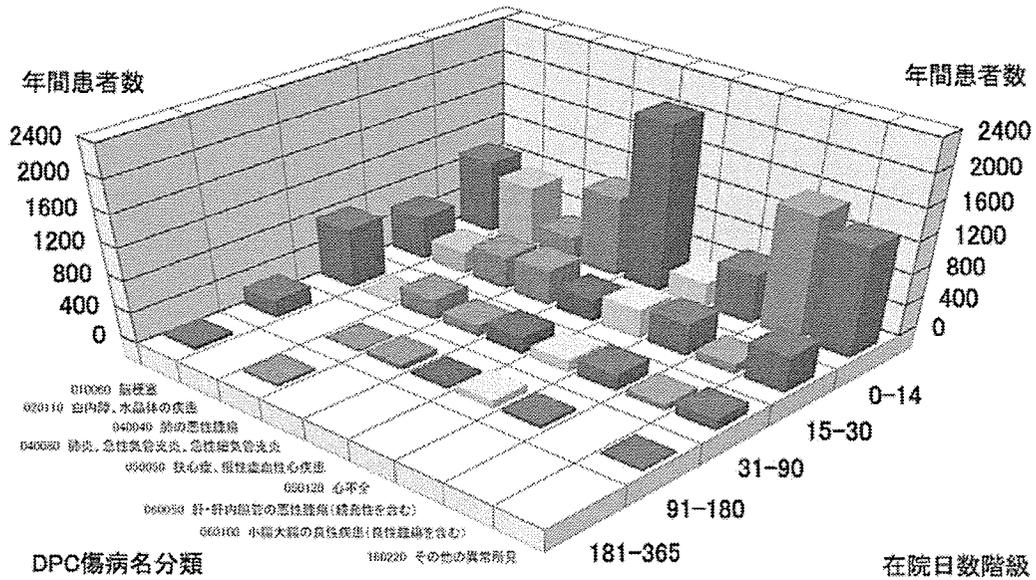
二次医療圏 2604 京都・乙訓



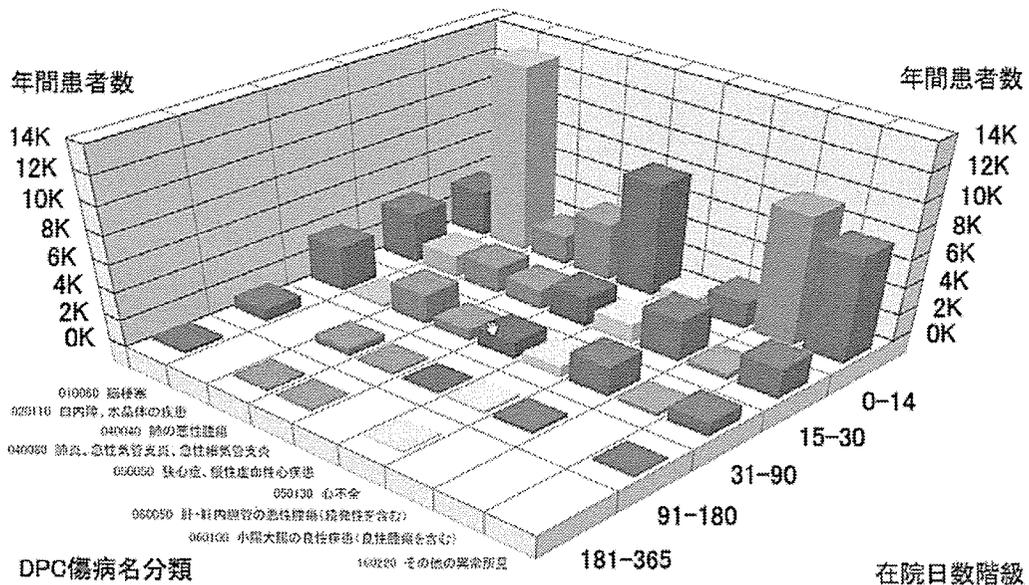
二次医療圏 2702 三島



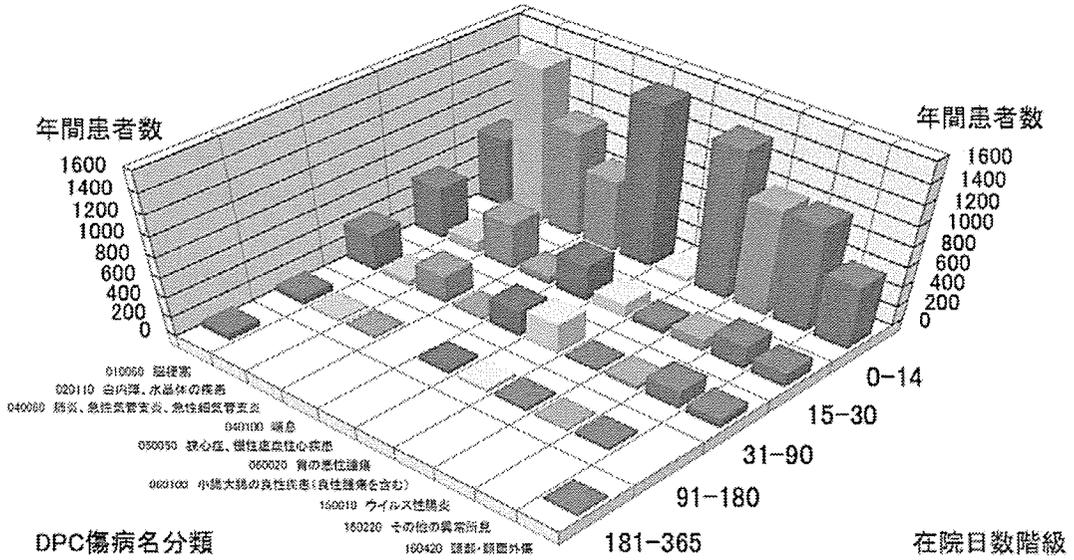
二次医療圏 2707 泉州



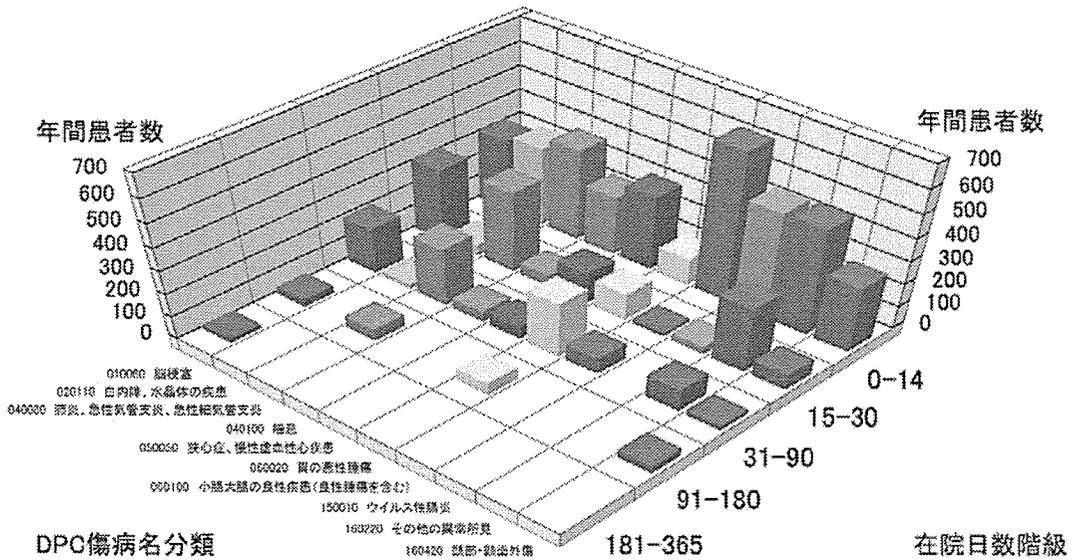
二次医療圏 2708 大阪市



二次医療圏 2803 阪神北



二次医療圏 2807 西播磨



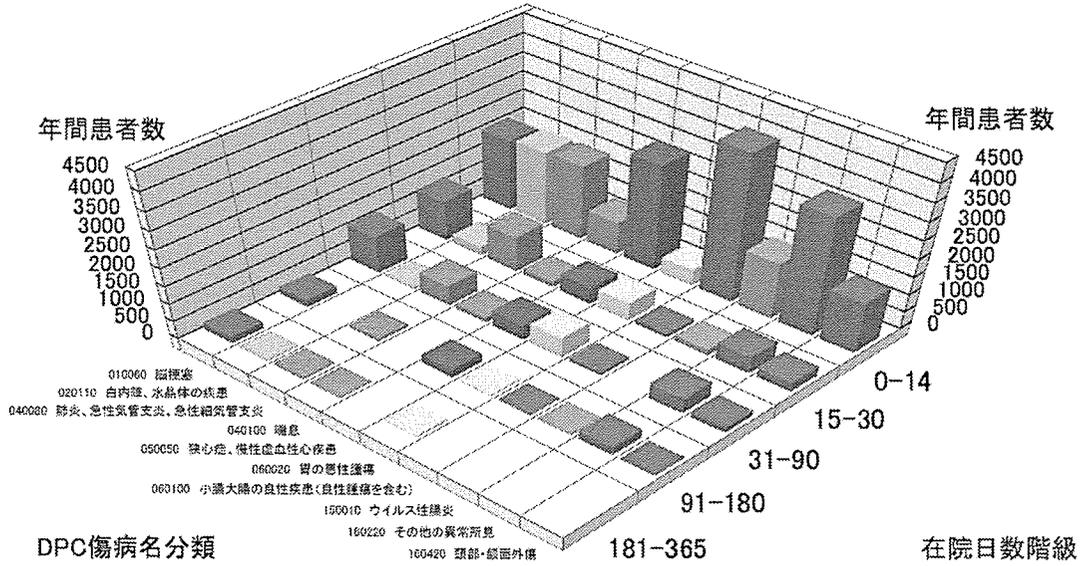
地域疾病構造可視化の実例

岡山県

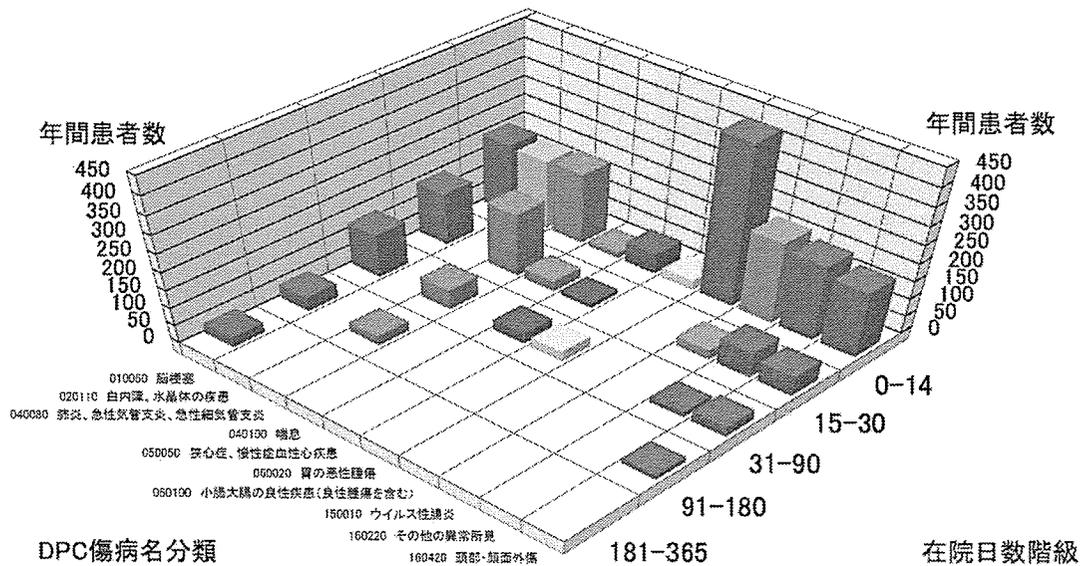


県南東部二次医療圏と高梁・阿新二次医療圏ではあまり目立った差異が認められない。

二次医療圏 3301 県南東部



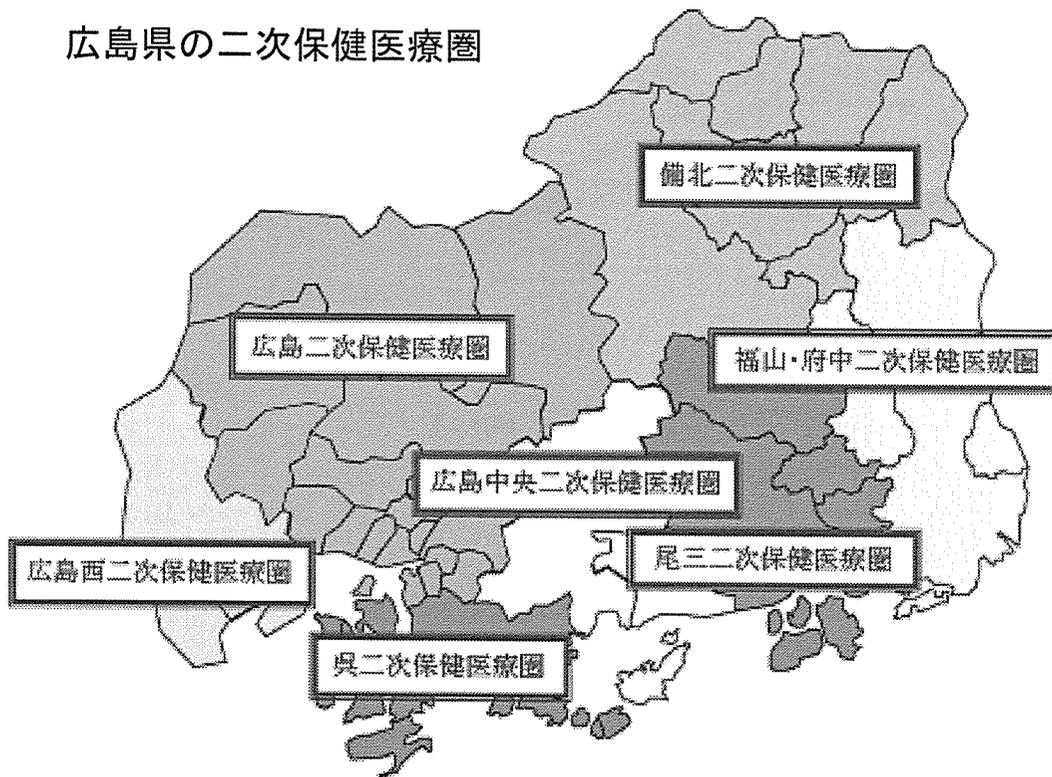
二次医療圏 3303 高梁・阿新



地域疾病構造可視化の実例

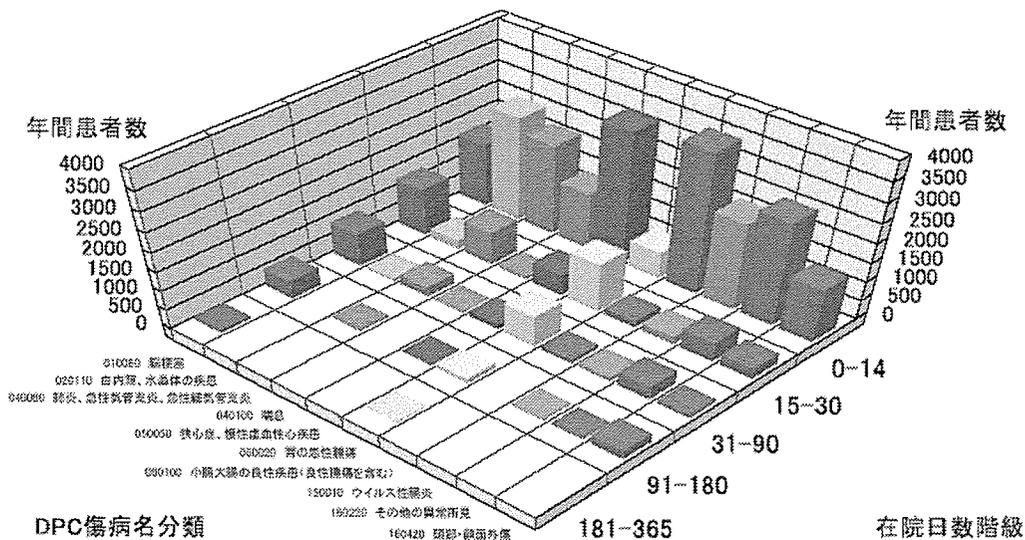
広島県

広島県の二次保健医療圏

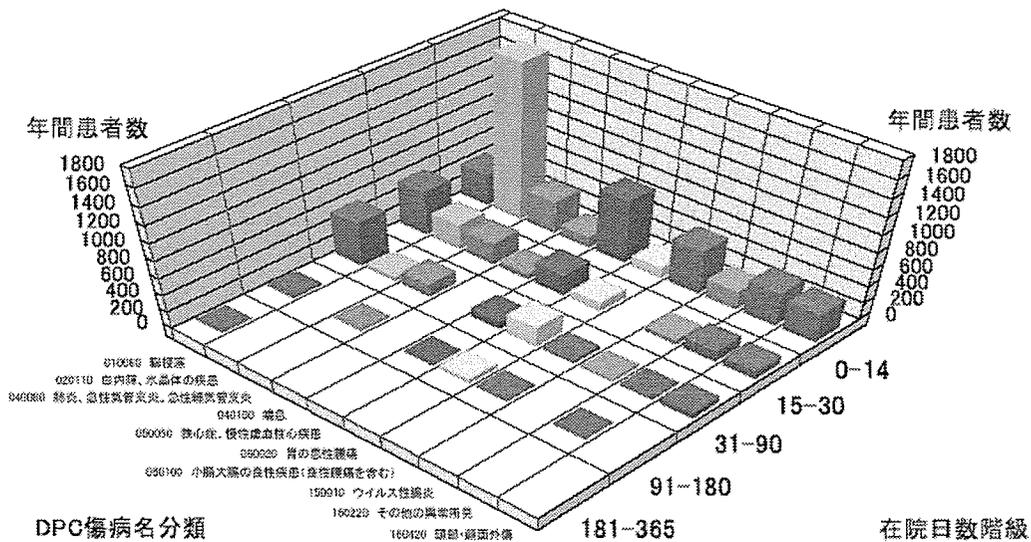


広島二次医療圏で多くの疾患での短期入院が多いが、他の地域はあまり特徴を示していない。

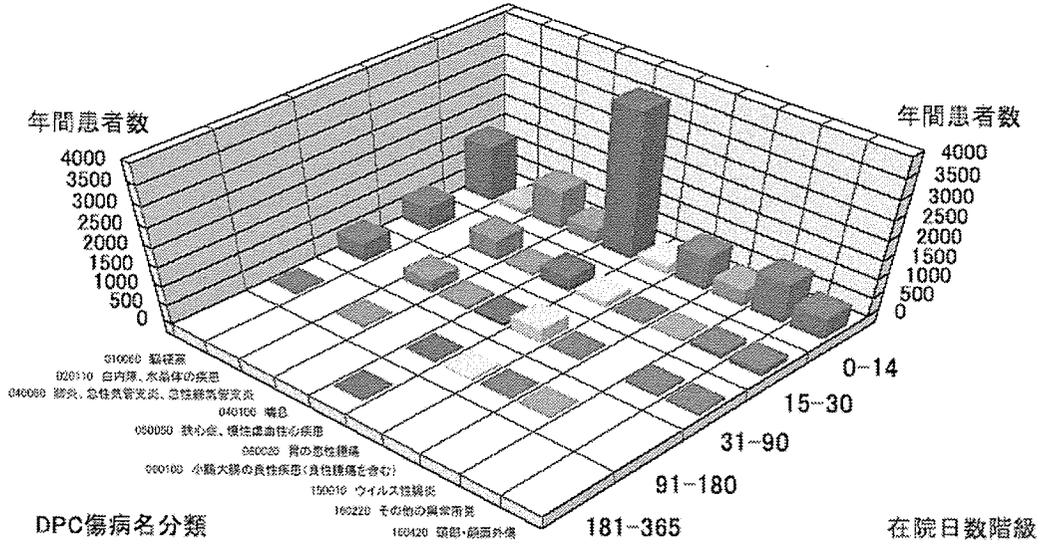
二次医療圏 3401 広島



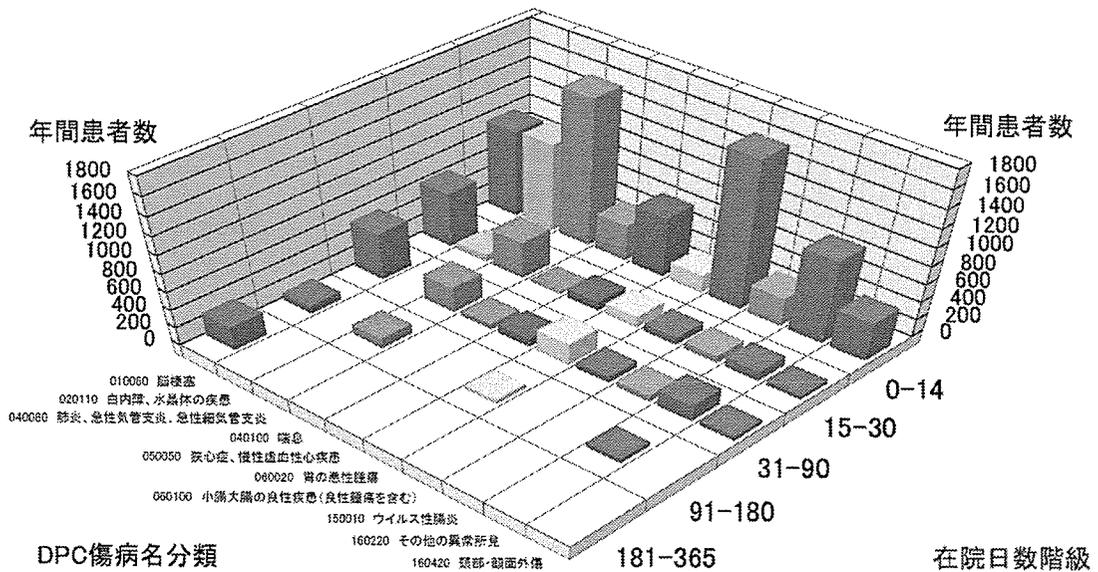
二次医療圏 3404 呉



二次医療圏 3405 福山・府中

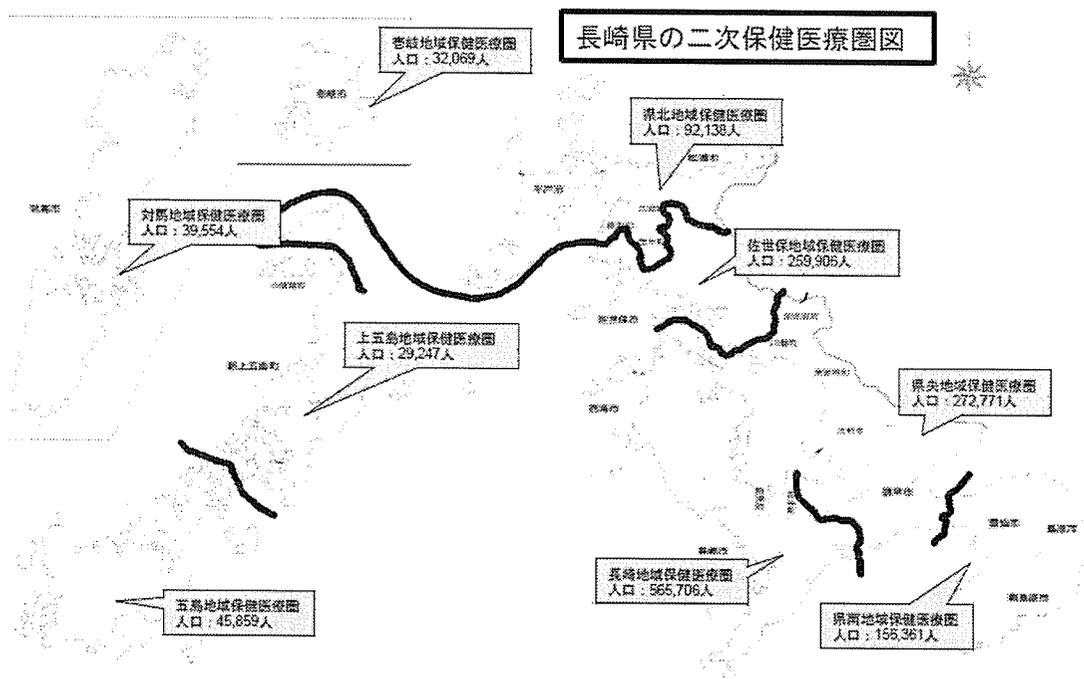


二次医療圏 3406 尾三



地域疾病構造可視化の実例

長崎県

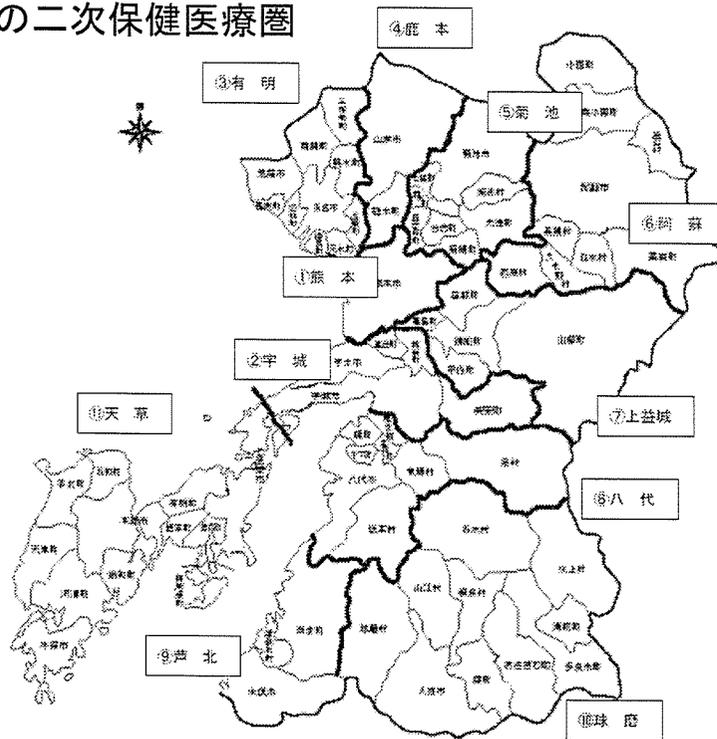


長崎二次医療圏では短期入院が多いが、脳梗塞、肺炎等の長期入院も多く、他の県の都市部と異なるパターンを示している。県北二次医療圏もあまり差がないようである。

地域疾病構造可視化の実例

熊本県

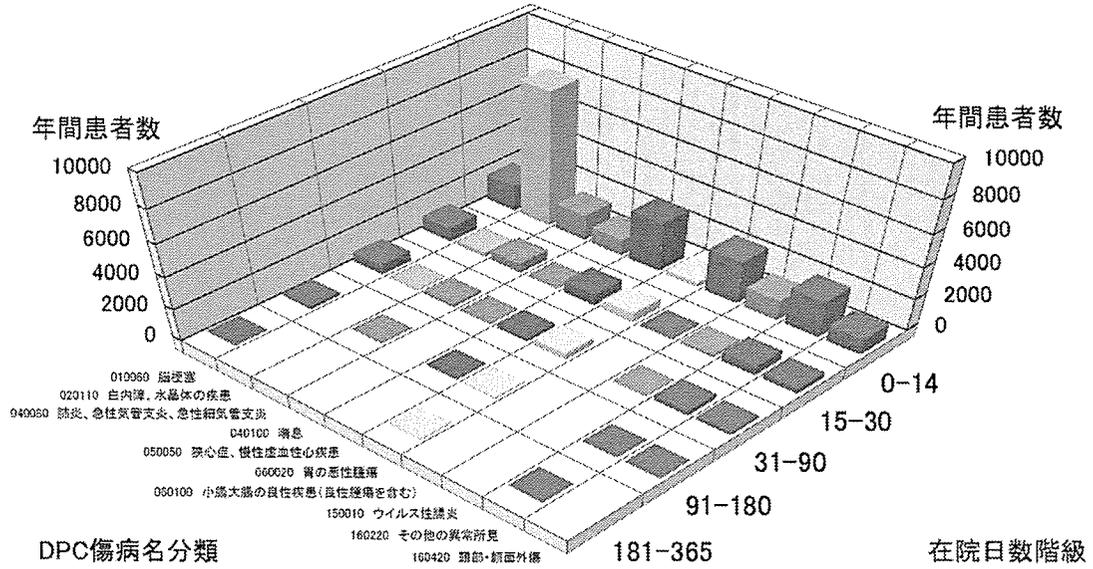
熊本県の二次保健医療圏



熊本二次医療圏が短期入院中心であるのに対して、菊池二次医療圏は脳梗塞、肺炎等の長期入院が明らかに多く、疾病構造の強い地域差を示している。

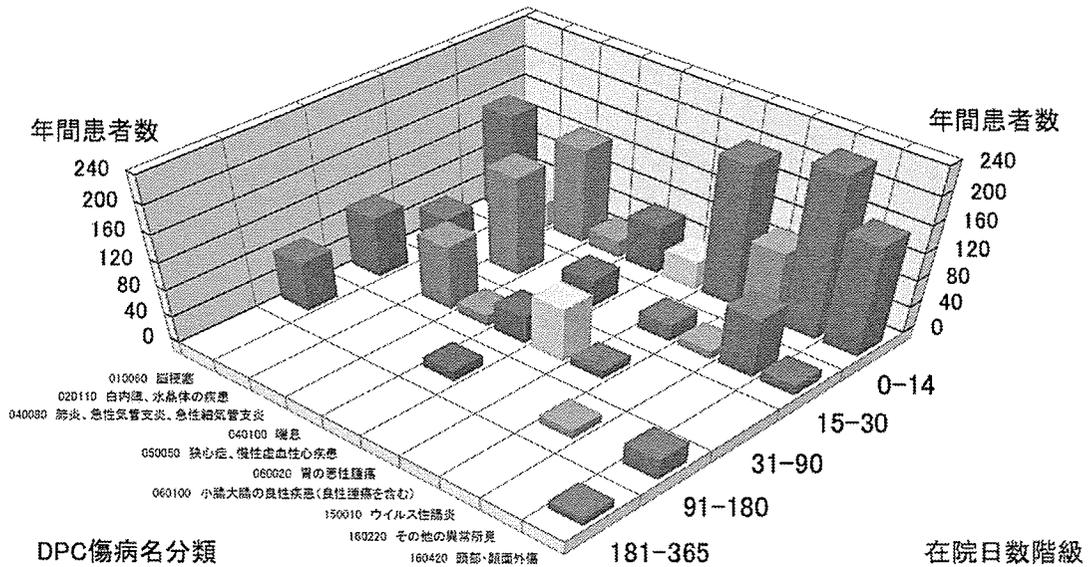
二次医療圏

4301 熊本



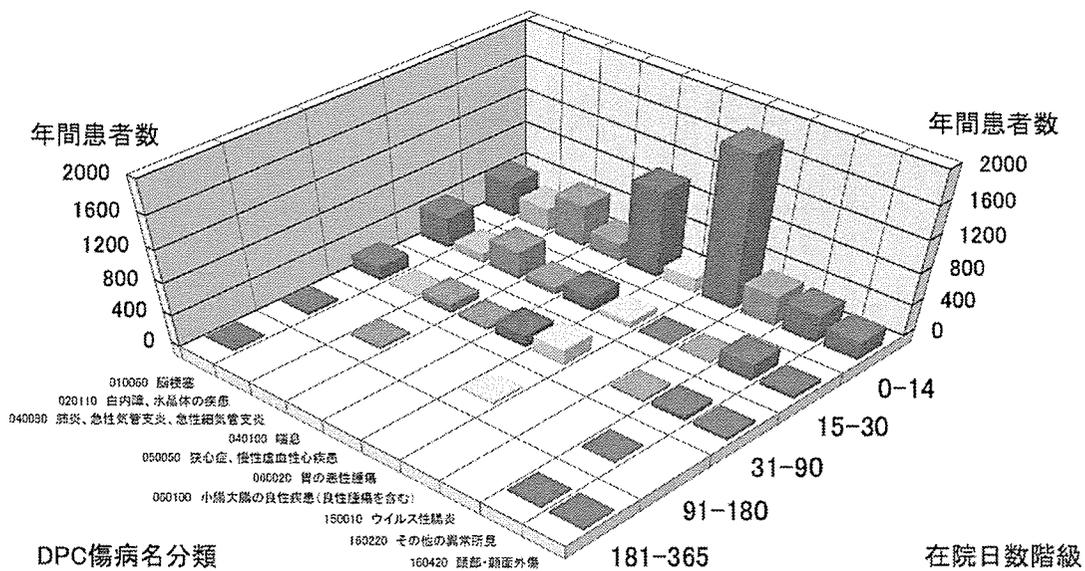
二次医療圏

4305 菊池



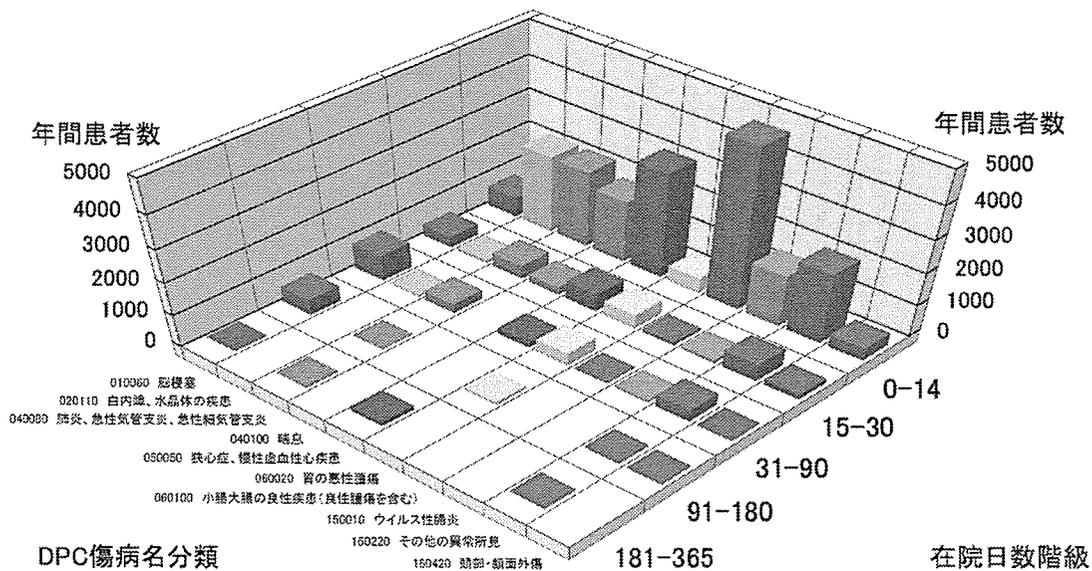
二次医療圏

4402 別杵速見



二次医療圏

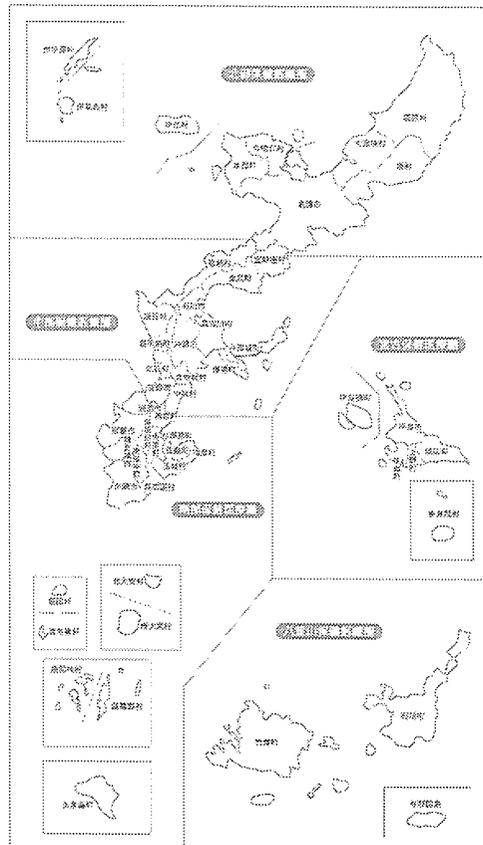
4403 大分



地域疾病構造可視化の実例

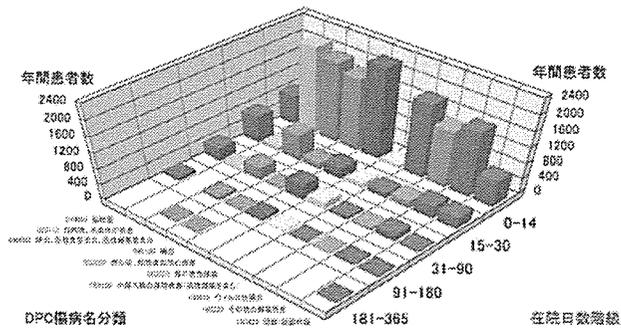
沖縄県

沖縄県の二次保健医療圏

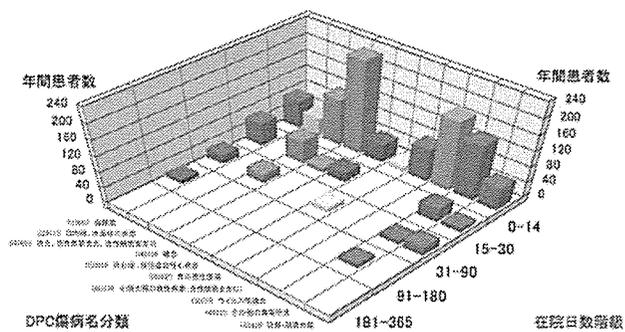


疾病構造上は、南部二次医療圏と八重山二次医療圏間に大きな差は認められない。

二次医療圏 4703 南部



二次医療圏 4705 八雲山



第2部. 地域医療資源必要度の推計